

2022年3月7日  
株式会社 山梨中央銀行

## DX 推進強化に向けた「DX 推進人材」の育成について

株式会社山梨中央銀行（頭取 関 光良）は、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に向けた人材の育成をさらに強化するため、新たな行内認定制度を導入いたします。

本制度を通じて、DXの取組みを加速させ、お客さまに幅広いサービスを提供するとともに、地域社会への貢献に努めてまいります。

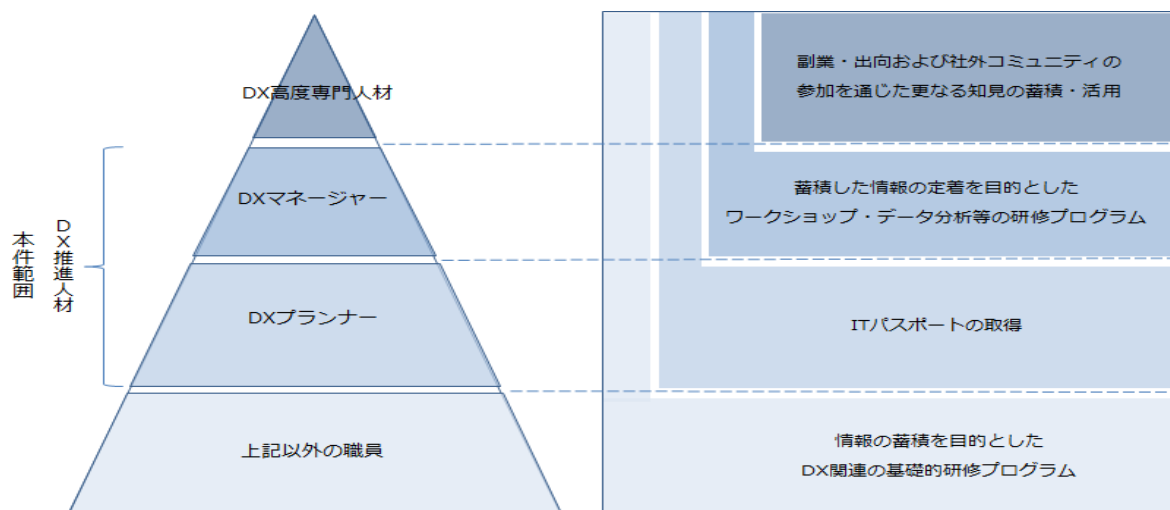
### 1. 経緯

当行は、2020年に頭取を委員長とする「DX推進委員会」を発足し、DX推進による経営基盤やビジネス構造の改革を進めてまいりました。4月からスタートする次期中期経営計画においても、DXを変革の重要な柱の一つと位置づけ、さらなる企業変革を推進してまいります。急速に時代が変化し、デジタル化に対するニーズが高まる中、行内外のさまざまなニーズを的確に捉え、解決策を提案できる人材が必要であり、こうした人材を育成するため、「DXの知見やノウハウを保有する人材（以下、「DX推進人材」といいます）に対する行内認定制度」を導入いたします。

### 2. 「DX推進人材」および行内認定制度の概要

#### （1）新たに導入する資格および認定プログラム

資格名	役割	2024年度末までの育成目標人数
DX マネージャー	日常業務に関する実践経験をもとに、お客さまの課題解決につながる最適なソリューションを、本部の専門部署と連携してご提案します。	100名
DX プランナー	DXの基礎的な知識を備え、行内のデジタル化を牽引するとともに、お客さまの課題を認識し、デジタル化に関する各種サービスなどをご提案します。	500名



(2) スケジュール

	2022年度上期	2022年度下期	2023年度	2024年度
育成プログラムの構築		 育成プログラムスタート		
DXマネージャー認定目標人数 (合計100名)		10名	30名	60名
DXプランナー認定目標人数 (合計500名)		100名	150名	250名

以 上